

乗用車用 タイヤの輸入

沖縄地区税関管内では
2021年に輸入数量、
2022年に輸入額が過去最高！



はじめに

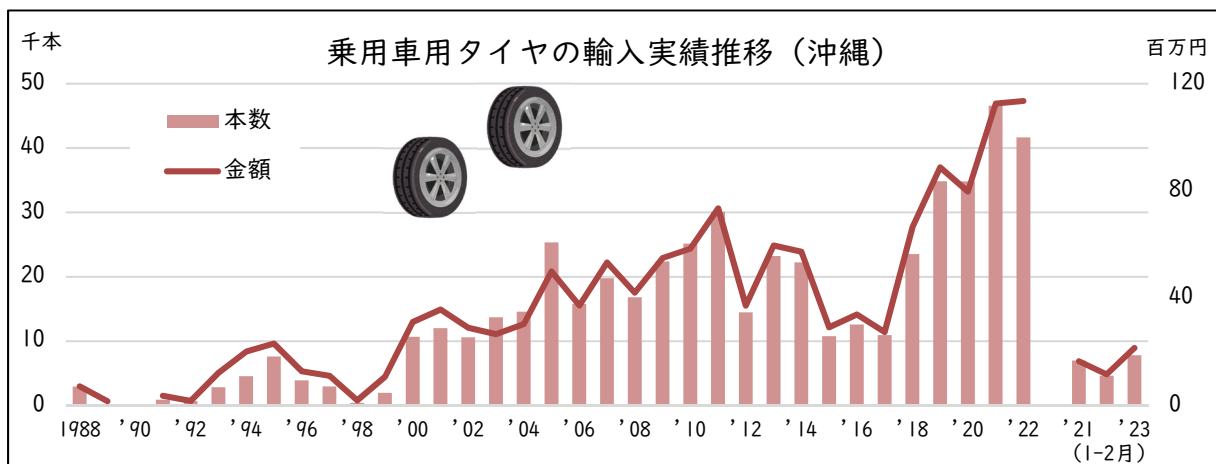
タイヤ業界では、例年春の全国交通安全運動が実施される4月、輪（タイヤ）のイメージから8をとり、2000年に4月8日を「タイヤの日」と定めたそうです。この日にはタイヤの空気圧点検をはじめとする日常点検・整備の重要性を訴求するため、安全啓発活動も実施されています。皆さん、安心安全なドライブのため、月に1度は、タイヤ点検を行っていますか。乗り心地を維持し、燃費の悪化やタイヤの損傷を防ぎ、そして大切な命を守ることができます。

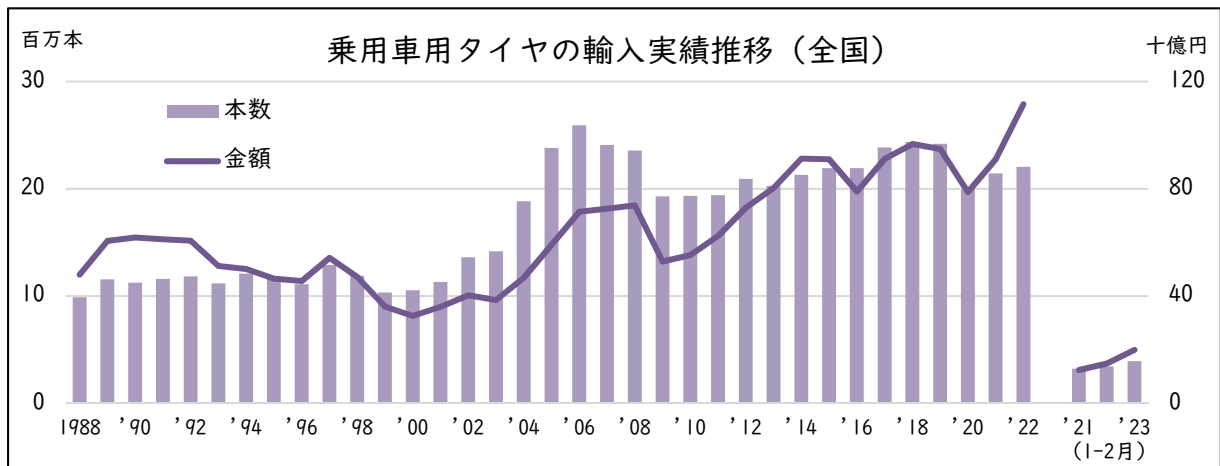
今回は「タイヤの日」にちなんで、乗用車用タイヤの輸入について統計データを覗いてみましょう。

タイヤの輸入推移

当関におけるタイヤの年別輸入動向を見ると、2017年に10,935本の輸入実績があったのに対し、2021年は46,573本と実に4.3倍の増加となっており、過去最高の輸入数量となりました。輸入額では、2017年が27百万円、それに対し2022年は1億14百万円と4.1倍の増加となり、こちらも過去最高額を記録しました。数量と価格の推移をみると、2021年から2022年は単価が上昇していることが伺えます。

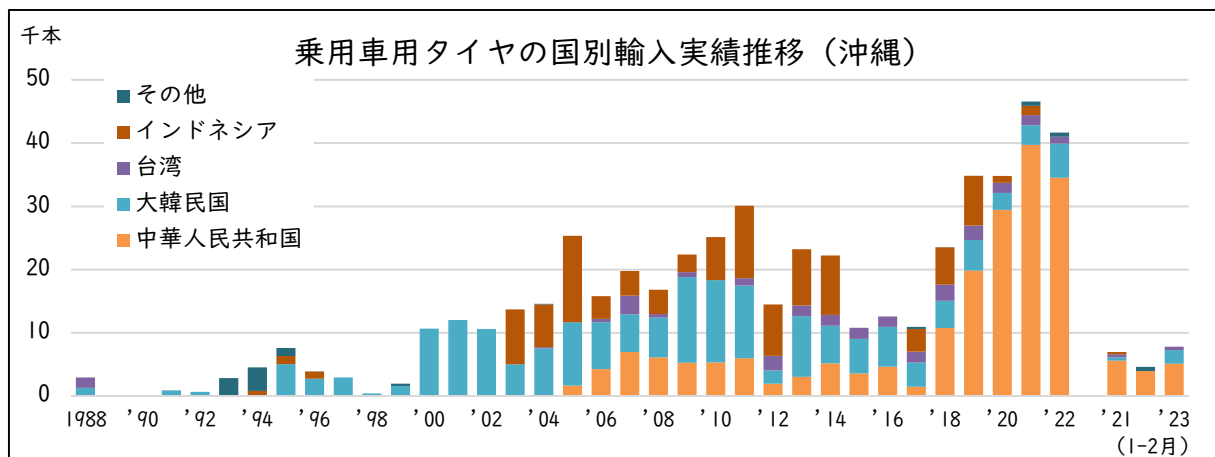
全国の輸入動向はどうでしょうか。輸入数量では2006年の25,925,446本をピークに2009年までは減少。その後徐々に持ち直し、コロナ禍前の2019年には24,198,687本にまで回復します。その後新型コロナウイルスの影響を受け低調に推移しますが、緩やかに回復しつつあります。こちらでも近年の単価上昇が見受けられます。





国（地域）別輸入動向

当関での国別輸入動向では、大半をアジア圏が占めており、2002年までは韓国からの輸入が主流であったことがわかります。2005年に中国からの輸入実績が出始め、2018年以降は韓国に代わって中国からの輸入が主流となり、2022年は全体の84.1%を占めています。業界によると、タイヤの生産は、各国工場によって仕様が概ね決まっており、沖縄では軽自動車クラスから乗用車クラスのタイヤの需要が高く、現在それらのタイヤが中国で生産されているため、中国からの輸入が主流となっているそうです。

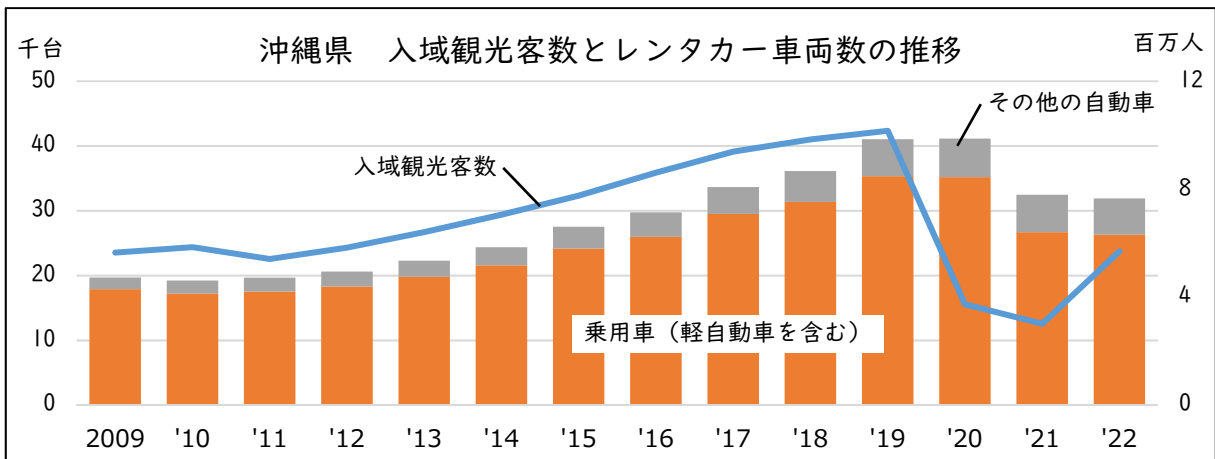


沖縄県のレンタカー車両数及び自動車保有台数の推移

タイヤの輸入増加の要因について業界にヒアリングを実施したところ、

- ・ アフターコロナを見据えて、レンタカーのタイヤ交換を前倒しで行っている傾向があり、そのためタイヤの需要が増加している模様
 - ・ 原料高騰を見越した駆け込み輸入
 - ・ 国産タイヤの価格高騰により海外産タイヤの購入に流れている
- といった要因が考えられるそうです。

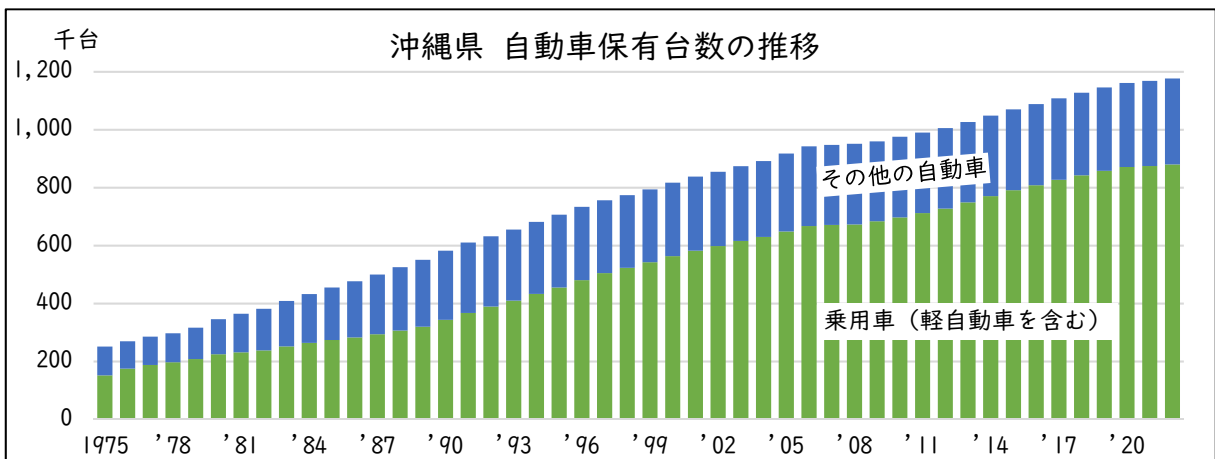
ここで、沖縄県の入域観光客数とレンタカー車両数を比較してみましょう。2020年に新型コロナウイルスの影響を受けて観光客は大きく減少し、2022年に回復に転じています。それにともないレンタカー車両数も2021年に減少していますが、今後こちらも回復していくものと予想されます。



※「入域観光客数」は沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課の資料より作成（暦年）

※「レンタカー車両数」は一般社団法人 全国レンタカー協会の資料より作成（各年 3 月末現在）

続いて沖縄県の自動車保有台数の推移とも比較してみましょう。乗用車（軽自動車を含む）にはレンタカー車両も含まれているのですが、レンタカー車両が減少したにもかかわらず、乗用車数は増加が続いています。それだけ沖縄県にはタイヤの需要が見込めることが伺えます。



※「自動車保有台数」は一般財団法人 自動車検査登録情報協会の資料より作成（各年 3 月末現在）

輸入増加の要因と今後の見通し

業界によると、「新型コロナウイルスによる行動制限の緩和により国内観光客が増加し、海外からのインバウンド旅客も今後増加することが十分見込まれる。それに伴いレンタカーも増えると思料されることからタイヤの需要も高まる。」とのことでした。加えて自動車保有車両数の増加が続く限り、それらの要因は、今後もタイヤ輸入の増加を後押しすることが見込めそうです。

報道によると、2021 年後半以降、タイヤの原料となる天然ゴムの価格高騰や燃料高騰の影響を受け、タイヤ製品の価格は上昇し続けていますが、本年 3 月後半から天然ゴムの先物価格は安値が続いています。それが続く場合、タイヤ価格も上昇圧力が弱まり、当関におけるタイヤの輸入単価の上昇も落ち着くかもしれません。

※本特集は、輸入統計品目番号 4011.10 号「ゴム製の空気タイヤ（新品のものに限る。）」のうち「乗用自動車（ステーションワゴン及びレーシングカーを含む。）に使用する種類のもの」についてまとめました。

※「過去最高」とは現在の品目番号体系となった 1988 年以降の資料を基にしています。

※2021 年以前は確定値、2022 年は確々報値、2023 年 1 月は確報値、2023 年 2 月は 9 桁速報値です。

※この資料の作成には「一般社団法人 日本自動車タイヤ協会」のホームページを参考にしました。

参考資料

1. 乗用車用タイヤの輸入実績

(単位：本、千円、%)

年	沖 縄				全 国			
	数 量	前年比	金 額	前年比	数 量	前年比	金 額	前年比
1988年(S63)	2,932	-	7,156	-	9,888,071	-	48,025,379	-
1989年(H元)	106	3.6	1,628	22.8	11,556,120	116.9	60,612,699	126.2
1990年(H2)	-	全減	-	全減	11,238,148	97.2	61,859,267	102.1
1991年(H3)	901	全増	3,664	全増	11,603,924	103.3	61,192,510	98.9
1992年(H4)	680	75.5	1,706	46.6	11,839,882	102.0	60,659,426	99.1
1993年(H5)	2,838	417.4	12,176	713.7	11,181,455	94.4	51,215,969	84.4
1994年(H6)	4,546	160.2	20,121	165.3	12,100,455	108.2	50,078,700	97.8
1995年(H7)	7,604	167.3	23,101	114.8	11,675,816	96.5	46,548,996	93.0
1996年(H8)	3,895	51.2	12,757	55.2	11,101,973	95.1	45,601,186	98.0
1997年(H9)	2,950	75.7	11,123	87.2	12,901,086	116.2	54,263,580	119.0
1998年(H10)	406	13.8	1,909	17.2	11,892,913	92.2	47,172,277	86.9
1999年(H11)	1,971	485.5	10,722	561.7	10,334,154	86.9	36,051,054	76.4
2000年(H12)	10,668	541.2	31,134	290.4	10,547,220	102.1	32,640,952	90.5
2001年(H13)	12,022	112.7	35,801	115.0	11,321,244	107.3	36,032,742	110.4
2002年(H14)	10,601	88.2	28,983	81.0	13,617,907	120.3	40,305,118	111.9
2003年(H15)	13,697	129.2	26,602	91.8	14,173,467	104.1	38,525,319	95.6
2004年(H16)	14,575	106.4	30,363	114.1	18,829,899	132.9	46,875,665	121.7
2005年(H17)	25,331	173.8	49,984	164.6	23,809,671	126.4	59,088,810	126.1
2006年(H18)	15,790	62.3	37,277	74.6	25,925,446	108.9	71,475,402	121.0
2007年(H19)	19,775	125.2	53,323	143.0	24,089,151	92.9	72,616,824	101.6
2008年(H20)	16,807	85.0	42,059	78.9	23,572,130	97.9	73,861,859	101.7
2009年(H21)	22,368	133.1	55,030	130.8	19,302,301	81.9	52,920,313	71.6
2010年(H22)	25,126	112.3	58,460	106.2	19,345,728	100.2	55,277,431	104.5
2011年(H23)	30,094	119.8	73,495	125.7	19,400,549	100.3	62,472,100	113.0
2012年(H24)	14,482	48.1	37,253	50.7	20,920,382	107.8	72,936,391	116.8
2013年(H25)	23,218	160.3	59,656	160.1	20,266,842	96.9	80,347,981	110.2
2014年(H26)	22,218	95.7	57,376	96.2	21,304,133	105.1	91,266,578	113.6
2015年(H27)	10,774	48.5	29,197	50.9	21,923,285	102.9	91,011,914	99.7
2016年(H28)	12,587	116.8	33,938	116.2	21,918,054	100.0	79,010,001	86.8
2017年(H29)	10,935	86.9	27,416	80.8	23,856,688	108.8	91,144,543	115.4
2018年(H30)	23,516	215.1	66,464	242.4	24,376,333	102.2	96,739,782	106.1
2019年(R元)	34,825	148.1	88,827	133.6	24,198,687	99.3	94,845,499	98.0
2020年(R2)	34,804	99.9	79,765	89.8	19,938,680	82.4	78,788,980	83.1
2021年(R3)	46,573	133.8	112,598	141.2	21,438,891	107.5	91,021,334	115.5
2022年(R4)	41,644	89.4	113,550	100.8	22,047,733	102.8	111,556,518	122.6
2021年1-2月	6,982	226.8	16,515	212.1	3,236,009	94.5	12,439,266	92.0
2022年1-2月	4,622	66.2	11,618	70.3	3,444,279	106.4	14,864,515	119.5
2023年1-2月	7,812	169.0	21,476	184.9	3,928,537	114.1	19,964,988	134.3

2. 乗用車用タイヤの国（地域）別輸入実績（沖縄）

（単位：本、千円）

年	中華人民共和国		大韓民国		台湾		インドネシア		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1988年(S63)	-	-	1,312	4,758	1,600	2,181	-	-	20	217
1989年(H元)	-	-	-	-	-	-	-	-	106	1,628
1990年(H2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1991年(H3)	-	-	857	2,490	-	-	-	-	44	1,174
1992年(H4)	-	-	680	1,706	-	-	-	-	-	-
1993年(H5)	-	-	-	-	-	-	-	-	2,838	12,176
1994年(H6)	-	-	112	1,568	-	-	700	2,007	3,734	16,546
1995年(H7)	-	-	5,058	15,019	-	-	1,280	3,440	1,266	4,642
1996年(H8)	-	-	2,753	8,758	-	-	1,120	3,476	22	523
1997年(H9)	-	-	2,950	11,123	-	-	-	-	-	-
1998年(H10)	-	-	406	1,909	-	-	-	-	-	-
1999年(H11)	-	-	1,582	9,082	-	-	-	-	389	1,640
2000年(H12)	-	-	10,668	31,134	-	-	-	-	-	-
2001年(H13)	-	-	12,022	35,801	-	-	-	-	-	-
2002年(H14)	-	-	10,601	28,983	-	-	-	-	-	-
2003年(H15)	-	-	5,033	13,193	-	-	8,664	13,409	-	-
2004年(H16)	-	-	7,520	19,144	200	474	6,755	10,502	100	243
2005年(H17)	1,670	2,501	10,013	26,783	-	-	13,648	20,700	-	-
2006年(H18)	4,272	8,527	7,405	20,958	536	1,928	3,577	5,864	-	-
2007年(H19)	6,965	14,398	5,974	19,764	2,926	10,707	3,910	8,454	-	-
2008年(H20)	6,115	13,076	6,303	17,710	538	1,958	3,851	9,315	-	-
2009年(H21)	5,282	12,555	13,530	34,177	788	1,934	2,768	6,364	-	-
2010年(H22)	5,320	11,459	13,015	32,175	-	-	6,791	14,826	-	-
2011年(H23)	5,978	13,680	11,483	29,571	1,172	3,595	11,461	26,649	-	-
2012年(H24)	1,970	4,573	2,089	7,015	2,298	7,200	8,125	18,465	-	-
2013年(H25)	3,054	7,552	9,572	26,616	1,698	6,216	8,894	19,272	-	-
2014年(H26)	5,180	13,628	5,951	16,956	1,719	6,331	9,368	20,461	-	-
2015年(H27)	3,582	7,940	5,466	15,483	1,710	5,205	-	-	16	569
2016年(H28)	4,642	12,020	6,295	16,860	1,650	5,058	-	-	-	-
2017年(H29)	1,491	3,332	3,807	11,623	1,720	5,355	3,597	5,954	320	1,152
2018年(H30)	10,771	30,272	4,307	14,743	2,543	7,362	5,886	13,418	9	669
2019年(R元)	19,855	47,950	4,834	15,809	2,268	7,203	7,868	17,865	-	-
2020年(R2)	29,441	63,671	2,667	7,997	1,604	5,172	1,092	2,925	-	-
2021年(R3)	39,704	93,564	3,119	9,342	1,590	5,176	1,460	3,627	700	889
2022年(R4)	34,531	95,469	5,369	12,846	1,090	3,976	-	-	654	1,259
2021年1-2月	5,604	11,790	504	1,923	500	1,589	374	1,213	-	-
2022年1-2月	3,968	10,359	-	-	-	-	-	-	654	1,259
2023年1-2月	5,127	12,685	2,155	6,428	530	2,363	-	-	-	-



本資料の引用は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料についてのお問合せ：沖縄地区税関 調査部 調査統計課 TEL 098-862-9650